

## 第8回「国際薬膳師」取得セミナーの開催



国際薬膳師セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響で 2 か月遅れでスタートしました。一回目の様子を会報誌山植子より、転載いたします。

6月25日(木)本草薬膳学院において、第1回国際薬膳師取得セミナーの授業が行われました。21名が出席し、感染予防のために距離を取って席に座り、緊張した面持ちで、猪俣稔成先生の講義を熱心に受講していました。

学院長の辰巳洋先生は、「この研究会の皆さんは海老原先生のもとで、しっかり薬膳の勉強に励み、いつも澁刺としていますね。」

本年4月世界中医薬学会連合会が新型コロナ感染症について「専門家による中医薬抗疫経験ネット会議」が数回開催され COVID-19 に対する中医の経験が伝えられ、中医学の優位性が示されました。これを逼迫する日本の医療関係者に伝えたいと辰巳先生始め14名の編集委員で『COVID-19 と中医学』が作成されました。

欧米に比べて日本や中国は感染人数が少ない。これは食事に注意して食の力を高めることが、身体の免疫力へと繋がっていくからです。これからますます薬膳は必要となり、発展していきます。」と話されました。